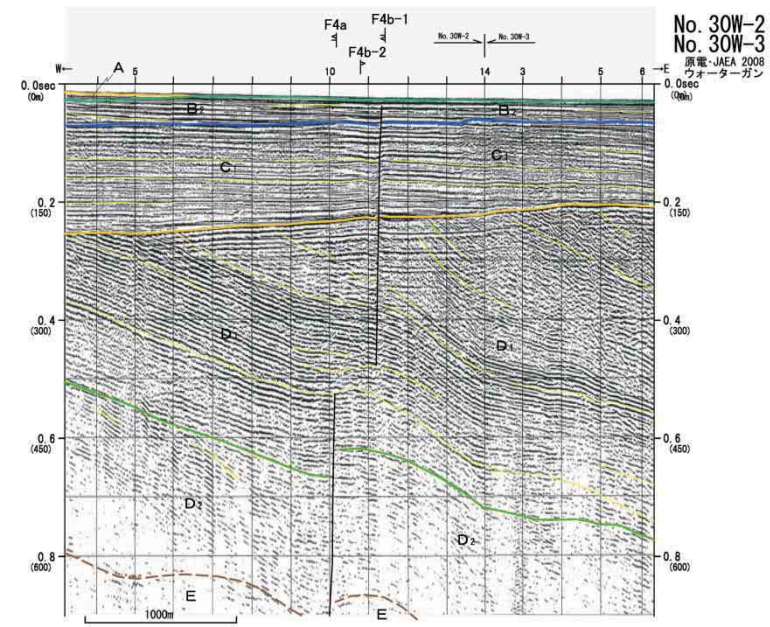
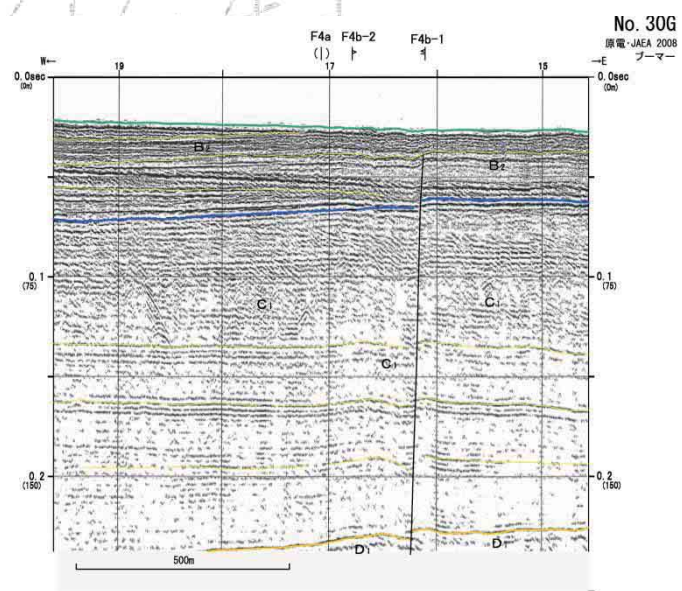
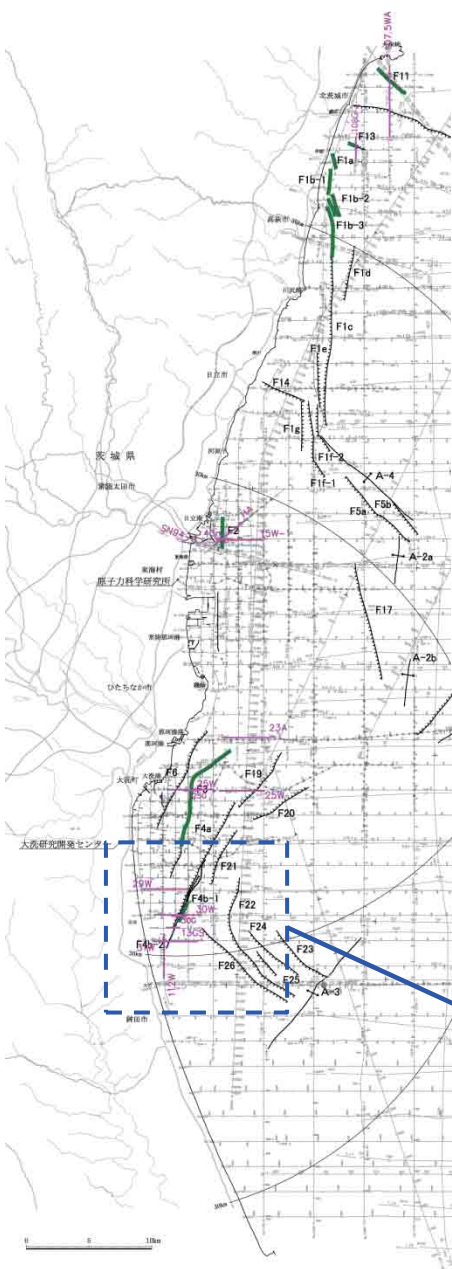


F3断層, F4断層の音波探査記録



F4b-1断層はB2層上部まで変位を与えている

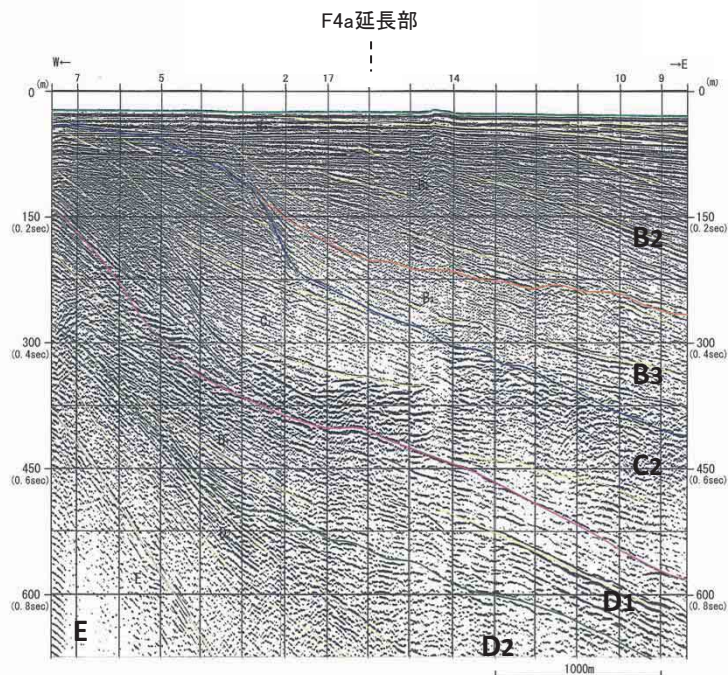
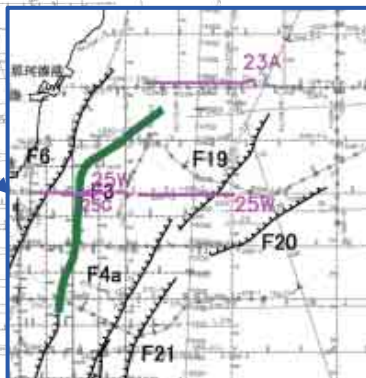
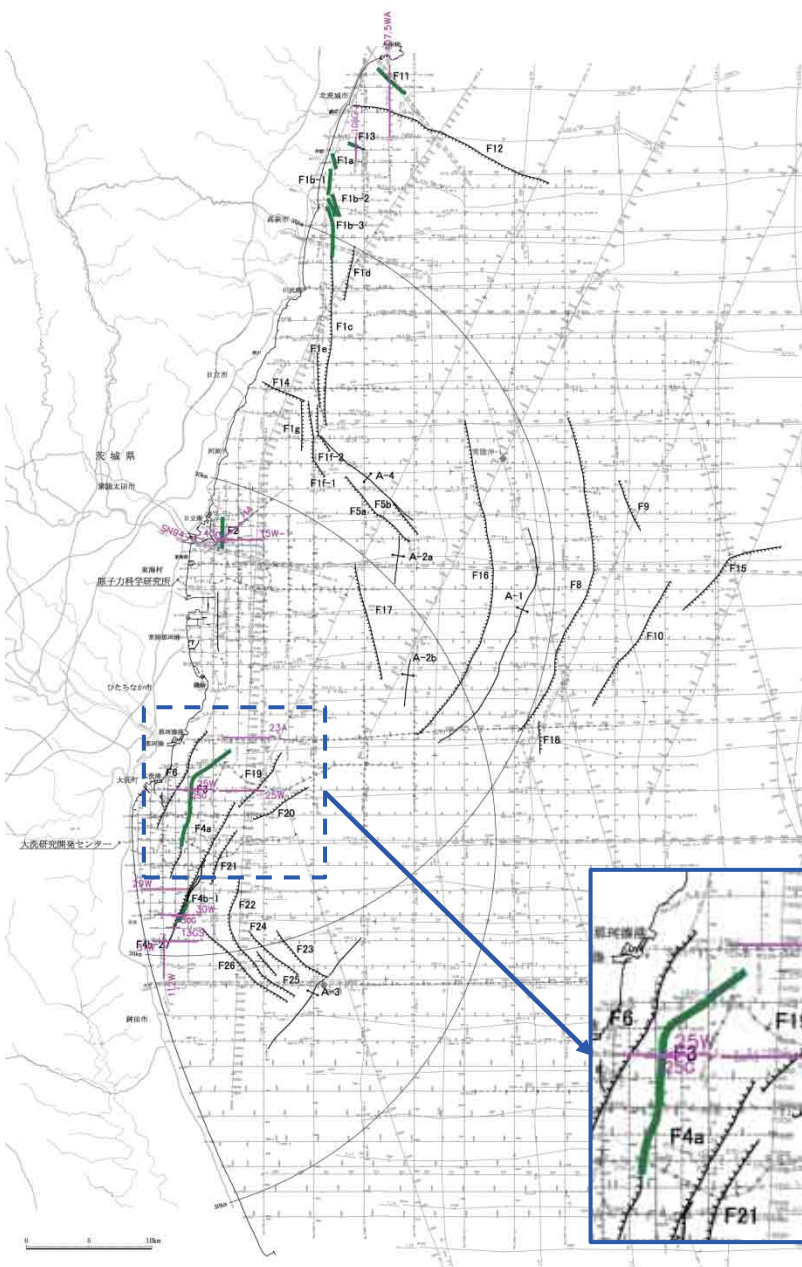


- 凡 例
- F 断層及び断層記号
 - F 撓曲及び撓曲記号
 - F 延長部
 - ⋯ 断層又は撓曲の延長位置

F3断層, F4断層の音波探査記録

No.25W-2,-1

原電・JAEA(2008)
ウォーターガン・
マルチチャンネル



V. E. ≈ 5.0

F4a断層延長部に断層は認められない

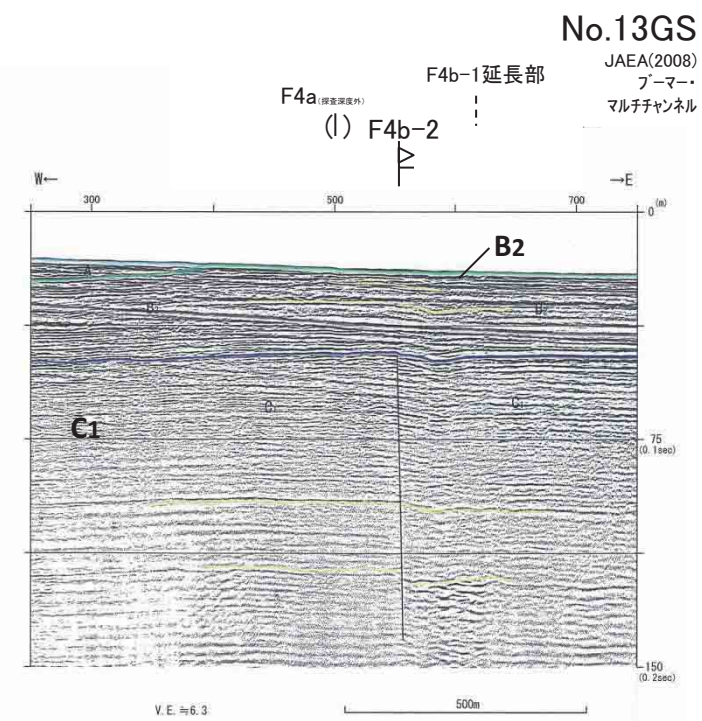
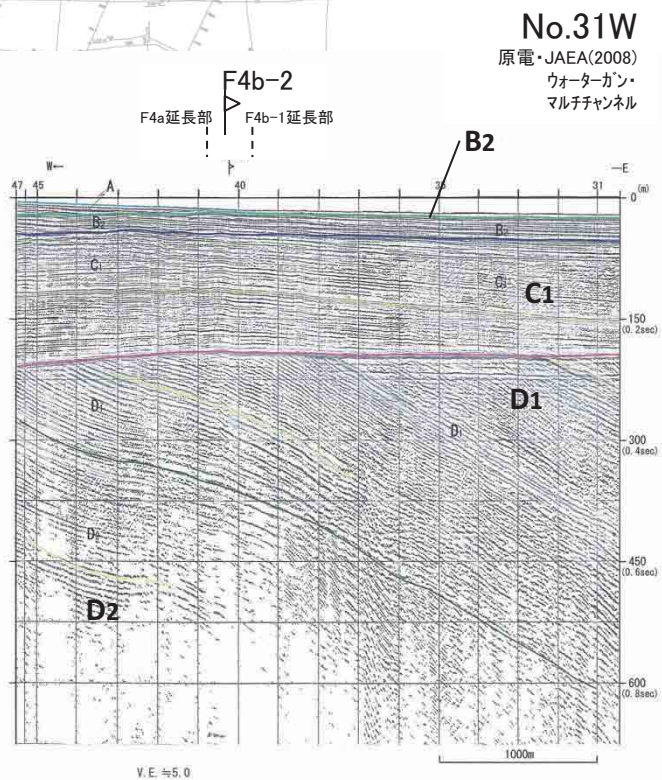
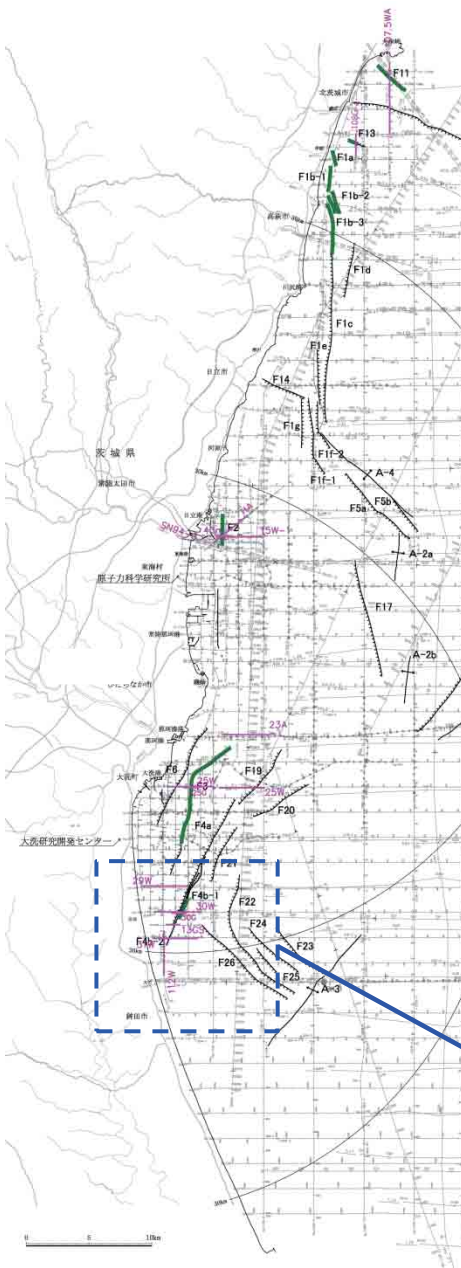
凡例

F 断層及び断層記号

F 拗曲及び拗曲記号

F 延長部
: 断層又は拗曲の延長位置

F3断層, F4断層の音波探査記録

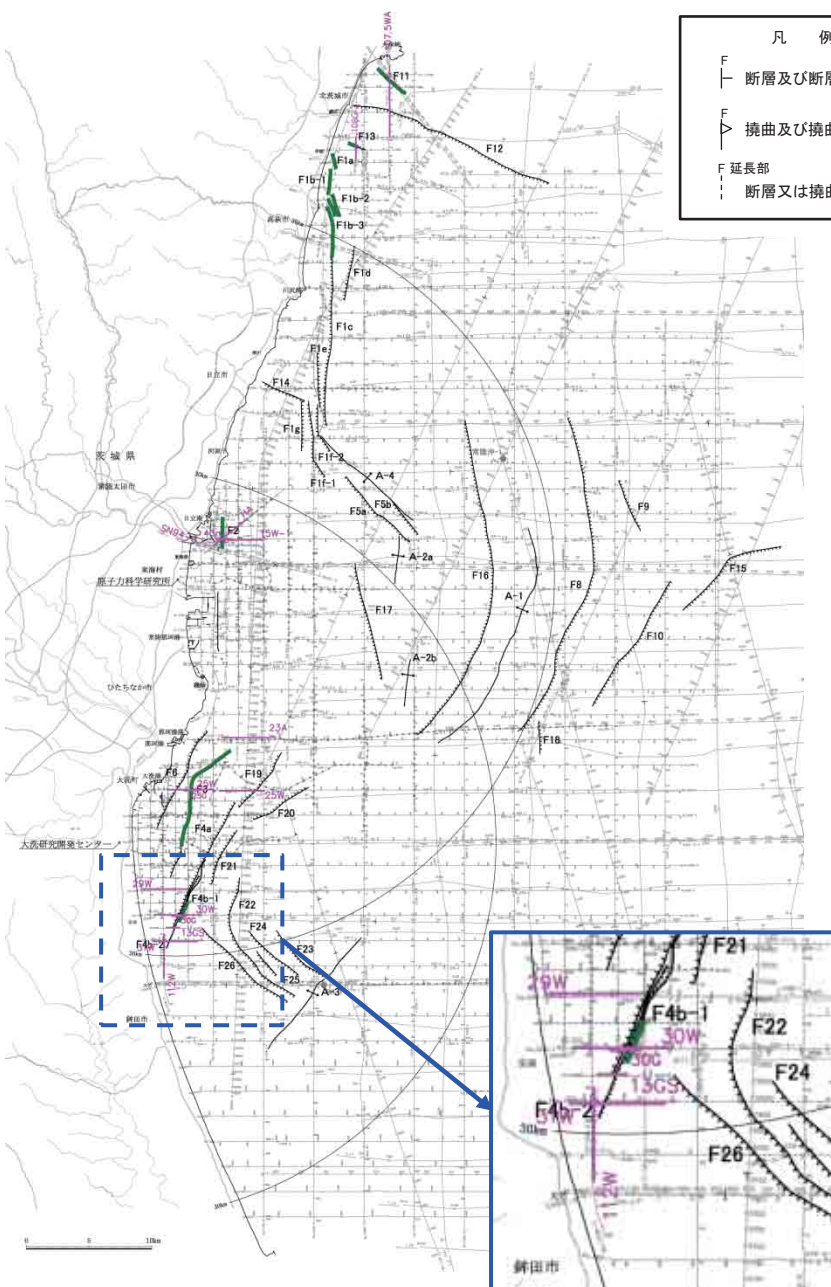


F4b-2断層はB2層上部に変位・変形を与えていない。



- 凡例
- F 断層及び断層記号
 - F 拗曲及び拗曲記号
 - F 延長部
 - ⋮ 断層又は拗曲の延長位置

F3断層, F4断層の音波探査記録



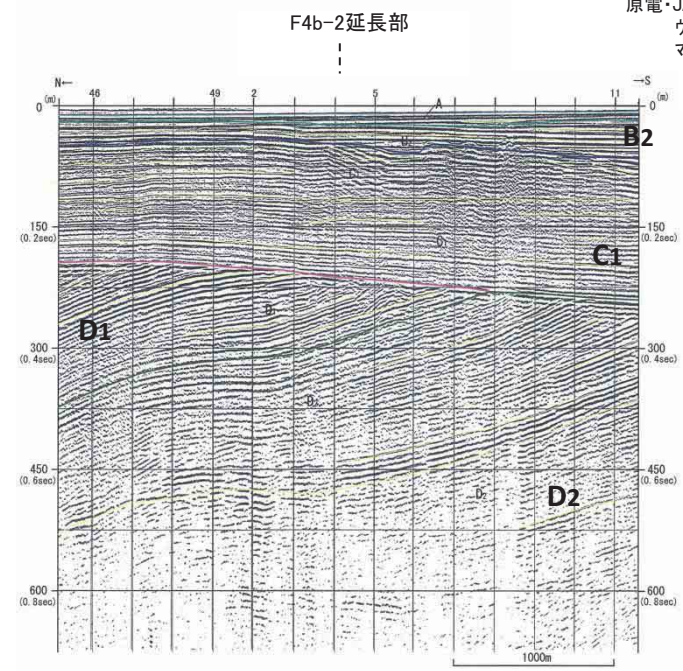
凡 例

- F 断層及び断層記号
- F 拗曲及び拗曲記号
- F 延長部
- ⋮ 断層又は拗曲の延長位置



No.112W-2,-3

原電・JAEA(2008)
ウォーターガン・マルチチャンネル



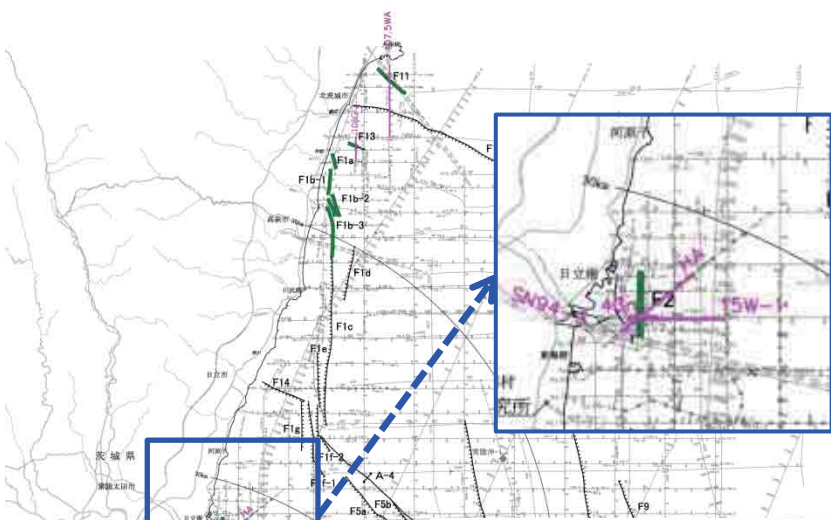
F4b-2断層延長部に断層は認められない。

F3断層の北中部及びF4b-1の南部については、断層分布域にB1層(後期更新世の地層)が分布していないこと及び海底面付近に分布するB2層上部まで断層の変位・変形が認められることから、後期更新世以降の活動性を否定することができない。

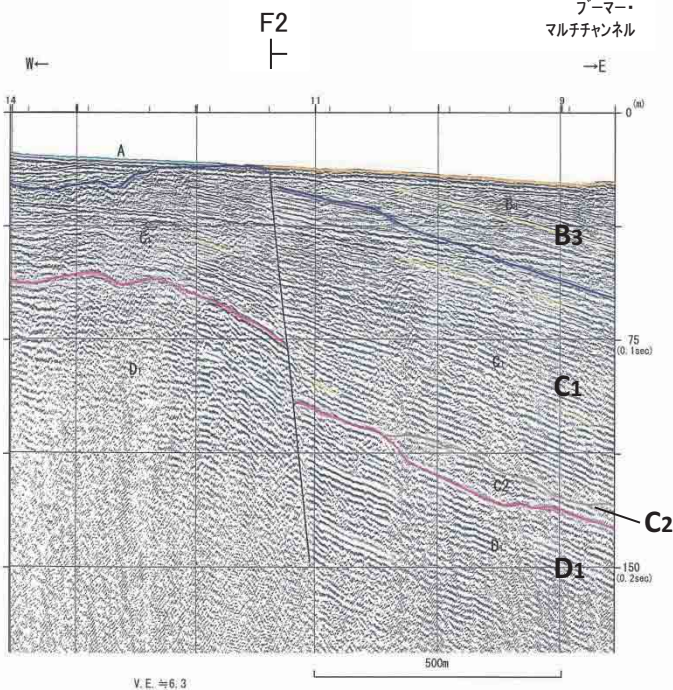
⇒耐震設計上考慮するものとして長さ約16kmで評価

F2断層の音波探査記録

凡例	
F	断層及び断層記号
F	撓曲及び撓曲記号
F	延長部
---	断層又は撓曲の延長位置

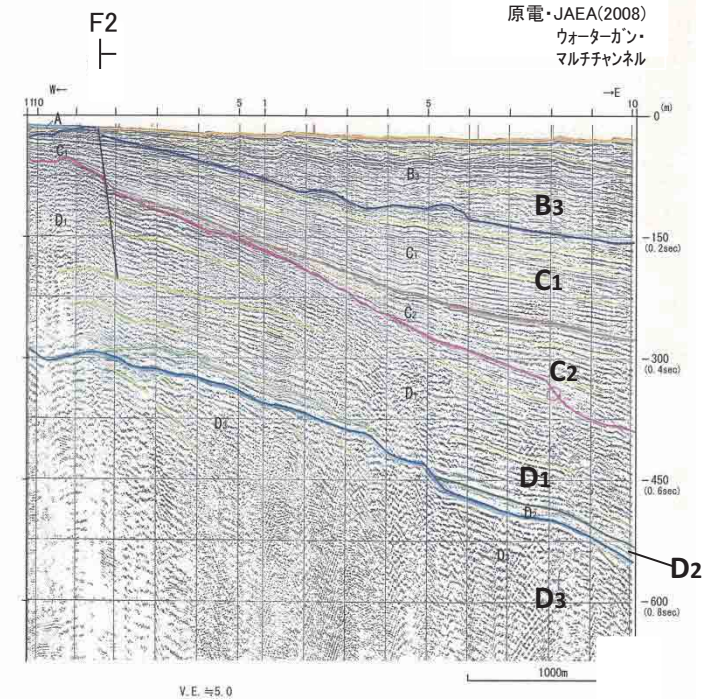


No.4Gn
原電・JAEA(2008)
ブーマー・
マルチチャンネル
→E

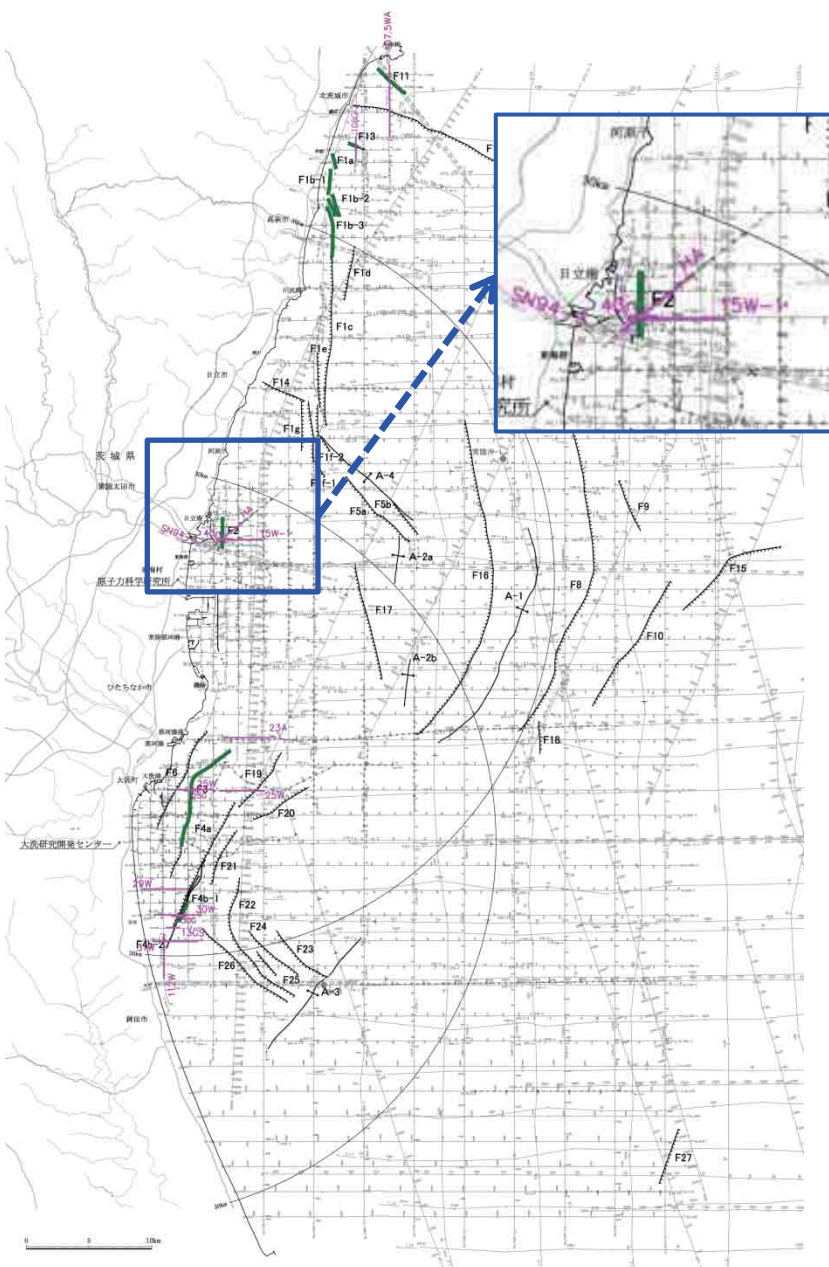


F2断層はB3層及びC1層上部まで変位を与えているが、D1層下部以深には断層は認められない。

No.15W-1,-2
原電・JAEA(2008)
ウオーターガン・
マルチチャンネル

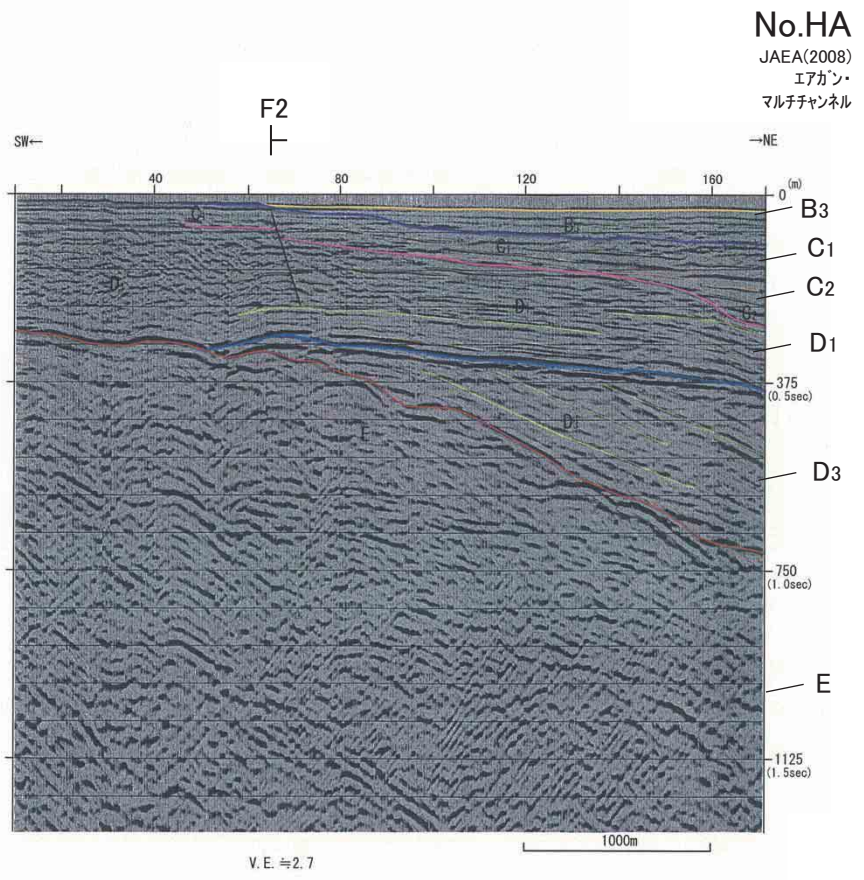


F2断層の音波探査記録



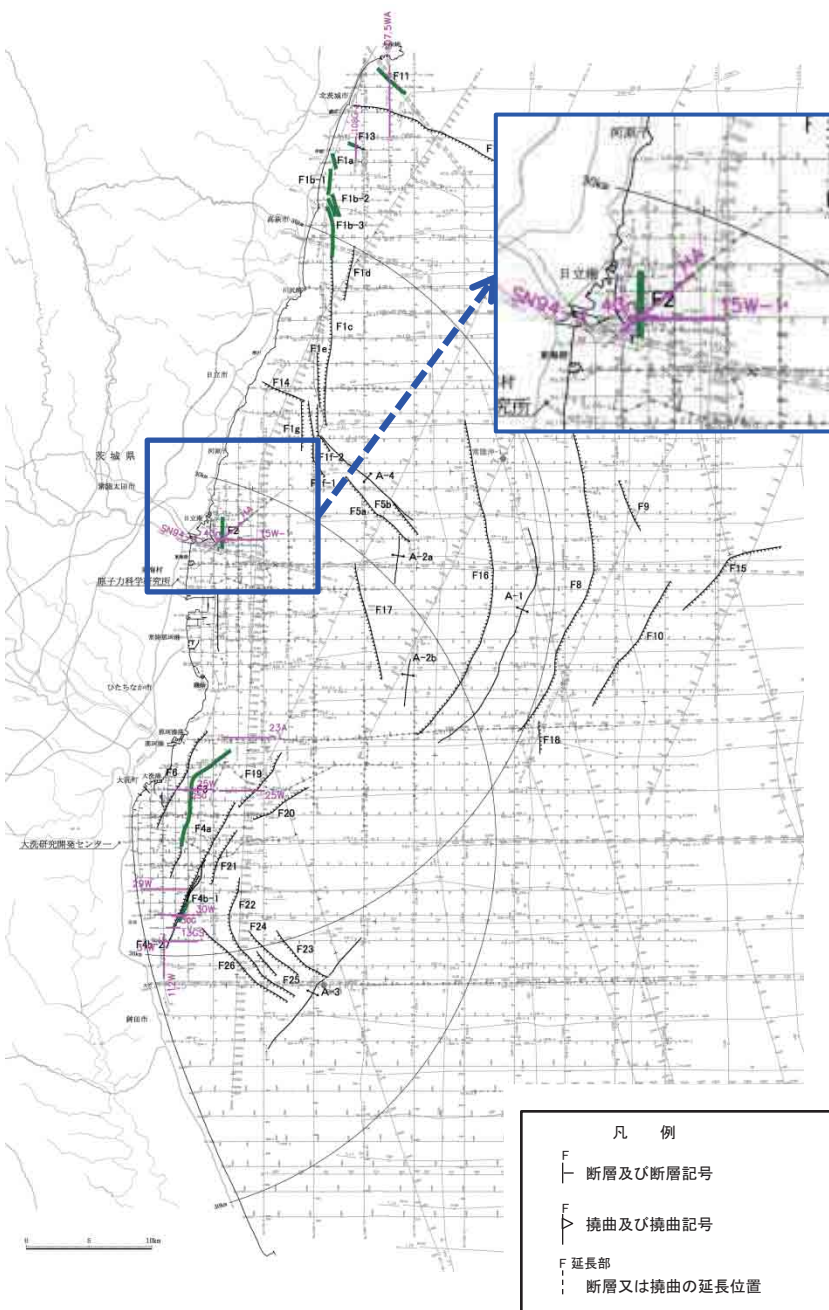
凡例	
F	断層及び断層記号
F	撓曲及び撓曲記号
F	延長部
---	断層又は撓曲の延長位置

F2断層はC1層上部まで変位を与えているが、D1層下部以深には断層は認められない。

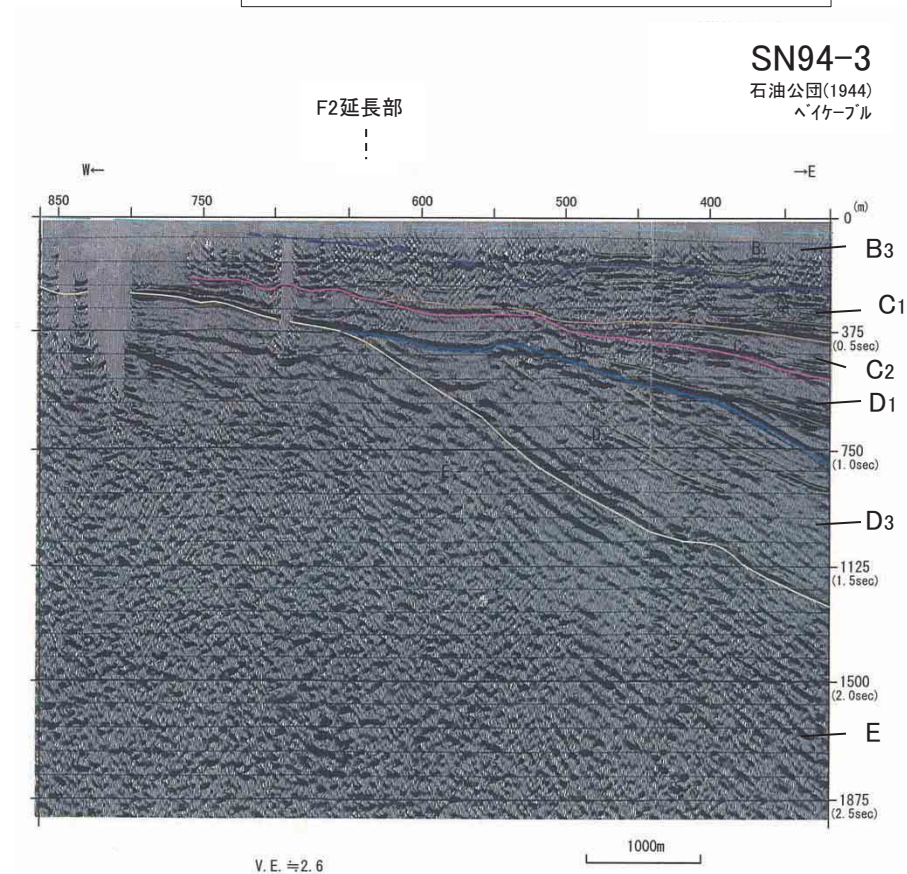


No. HA
JAEA(2008)
エアガン・マルチチャンネル

F2断層の音波探査記録



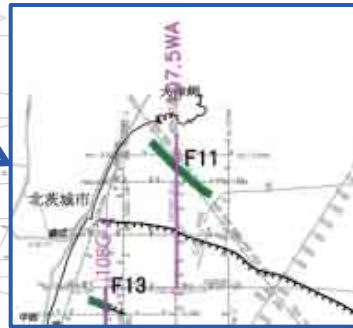
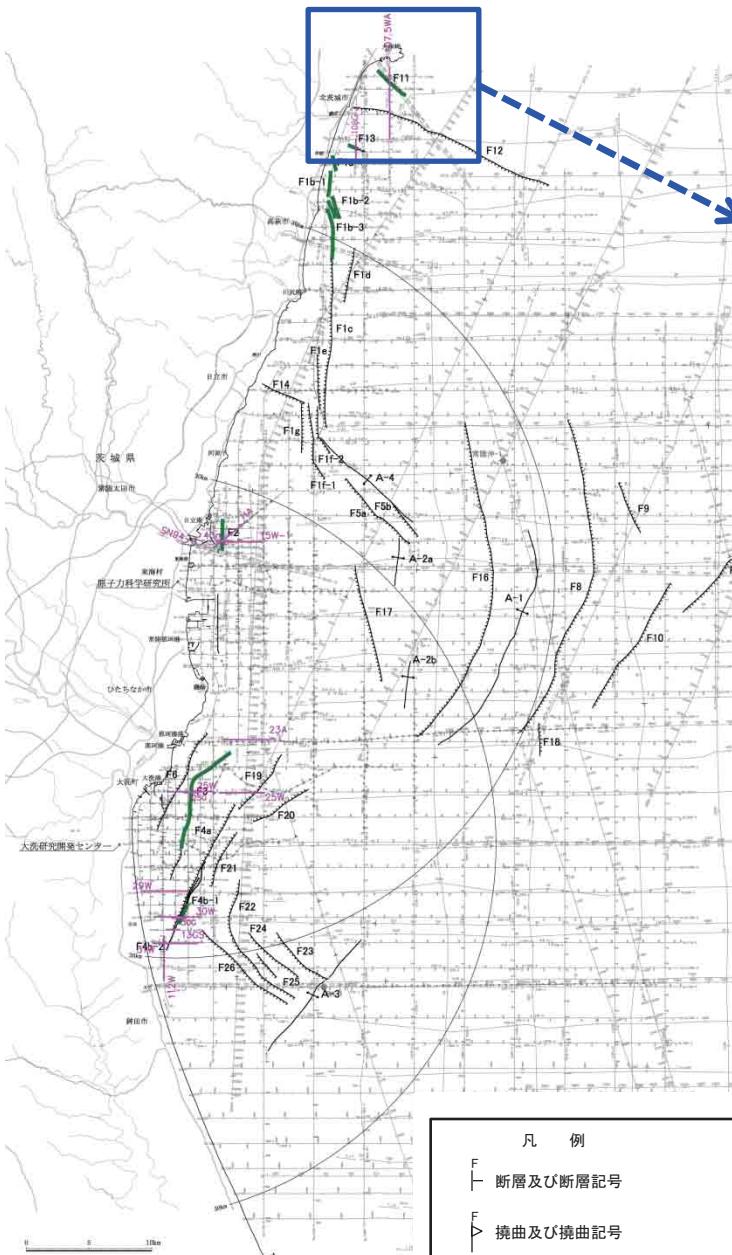
F2断層延長部のD1層上部には断層は認められない。



・断層は、海底面付近に分布するB3層に変位・変形を与えているが、深部のD1層下部以下の地層には変位・変形を与えていない。

→ 構造的な断層ではないと判断

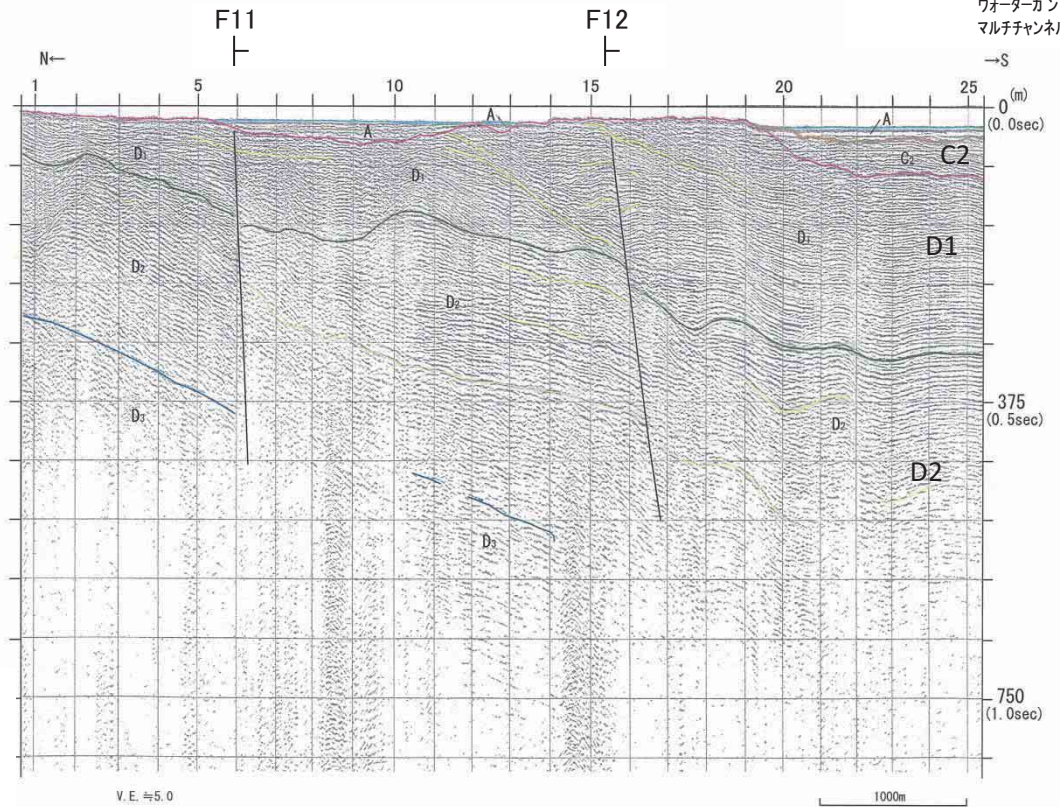
F11断層の音波探査記録



- ・F11断層はD1層上部まで変位を与えている
- ・F12断層はD1層上部に変位・変形を与えていない

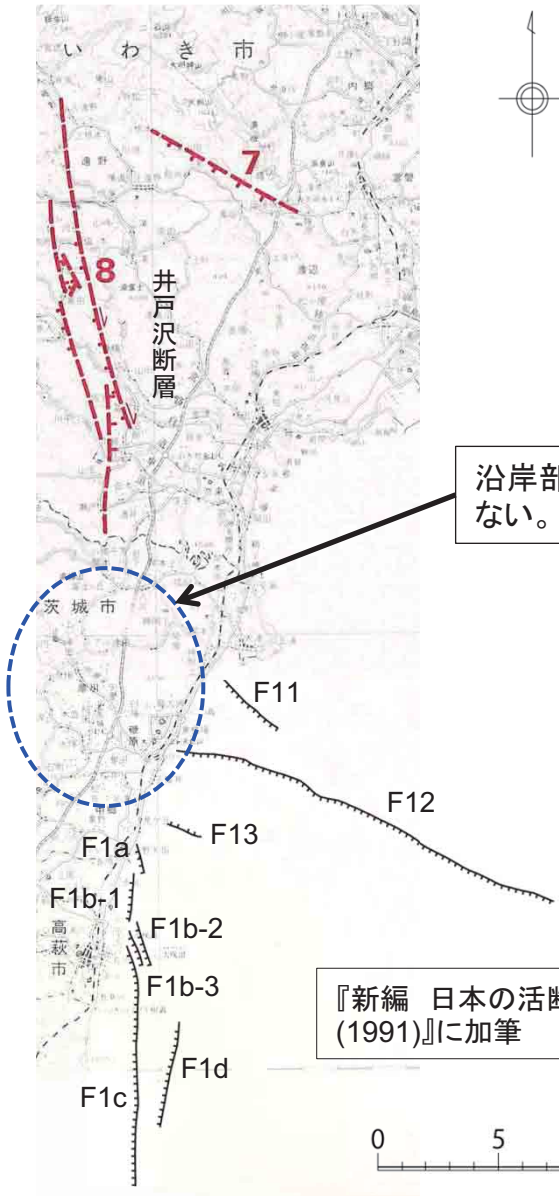
No.107.5WA

原電・JAEA(2008)
ウォーターガン・
マルチチャンネル



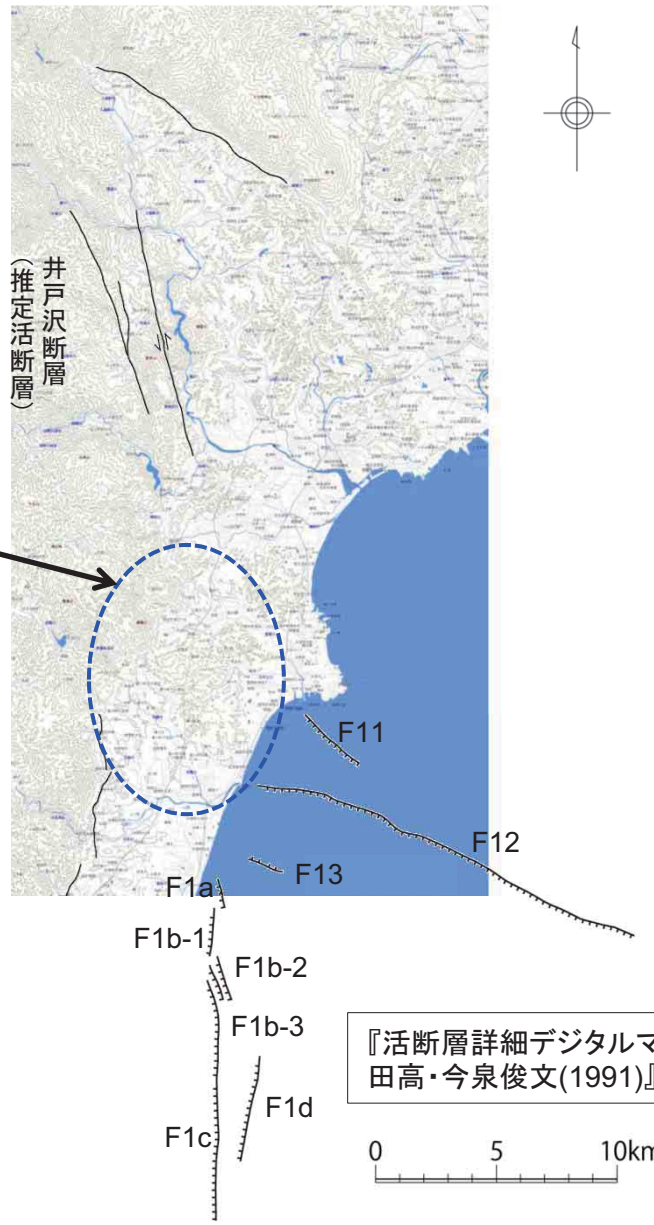
- 凡 例
- ┌ 断層及び断層記号
 - └ 撓曲及び撓曲記号
 - ┌ 延長部
 - └ 断層又は撓曲の延長位置

海域断層陸域延長部の文献調査結果



沿岸部付近には活断層の指摘はない。

『新編 日本の活断層:活断層研究会編 (1991)』に加筆



『活断層詳細デジタルマップ:中田高・今泉俊文(1991)』に加筆